



別海町社協だより

ふれあいネットワーク

2022年10月

ふれあい

No.141号

別海町ボランティアセンター研修会 「手話教室」

7月23日(出)に令和4年度別海町ボランティアセンター研修会「手話教室」を行いました。

一般社団法人釧路聴力障害者協会に講師を依頼し、参加者20名は熱心にろうあ者との接し方やコミュニケーション方法などを学び、「楽しかった」「分かりやすかった」等の感想をいただきました。

Contents

- ふれあいフォトコンクール入賞作品報告
- 赤い羽根共同募金関連記事
- 介護職員初任者研修開講
- 歳末事業のご案内
- 寄付金報告
- 社協会費収納状況中間報告
- 福祉団体活動報告
- 別海町花いっぱいコンクール結果報告
- 福祉用具の貸出について
- 献血のご案内



表紙の写真とコメントを
募集しております

写真に人物が写っている場合は、ご本人の承諾を得たうえで投稿してください。(投稿者名はペンネームやイニシャルでも構いません) 投稿いただける方は、社会福祉協議会事務局までご連絡ください。お待ちしております。

発行 社会福祉法人 別海町社会福祉協議会
〒086-0202 北海道野付郡別海町別海旭町149番地1
別海町生涯学習センター内

TEL 0153-75-2148 / FAX 0153-75-0457
ホームページURL: <https://shakyo-betsukai.com/>



社協だより「ふれあい」は赤い羽根共同募金の一部助成を受けて発行しています

ふれあいフォトコンクール 入賞作品の結果発表

6月から7月にかけてご応募いただきました
ました、17作品の写真の展示・
投票を町内5か所で行いました。

今回は「えがお」をテーマに、一
般の部と小中学生の部に分けて実施
しましたが、両部門ともに思わず笑
顔になってしまふような、ほほえま
しい瞬間が切りとられた作品ばかり
でした。

その中から投票の結果、次の作品
が選ばれました。

なお、各部門「最優秀賞」は本誌1月
号に最優秀作品を掲載するとともに、
社会福祉協議会ホームページに全作
品を掲載します。

○一般の部

【最優秀賞】

『期間限定 歯抜けスマイル』

岩間 哉恵さん

【優秀賞】

『真っ赤な笑顔』

佐藤 健志さん

【親友と】

小林亜津子さん

【特別賞】

『一体どこで遊んだら
そんな事になるんだい?』

山家 琴さん

○小中学生の部

【最優秀賞】

『4兄弟!!!』

坂脇 康牙さん

【優秀賞】

『口が花を見ている』

古川 奈菜さん

『クラスメイトの誕生日
〜みんなでハートマーク〜』

岡本 祐真さん

【特別賞】

『弟と作ったクッキー』

浦山 星羅さん



10月1日～
12月31日

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金運動に 協力をお願いします

別海町
共同募金委員会

赤い羽根共同募金運動は、たす
けあい精神、の啓蒙と福祉団体等の
活動を支援するために社会福祉法に
基づいて行われています。

皆様のあたたかい御支援と御協力
により、道内及び本町において様々
な福祉活動に役立てられています。

新型コロナウイルス感染症の終息
が見えない中ではありますが、継続
した福祉活動の支援のため、次と
おり募金活動を実施しますのでご協
力よろしく願います。

【実施する募金活動】

○戸別募金

10月1日～12月末

各町内会の役員さん、班長さんが
ご自宅にお伺いしますので、ご協力
をお願いします。

○法人（企業）募金

11月1日～11月末

地域の募金奉仕団員（ボランティア
ア）が、ご訪問いたしますのでご協
力をお願いします。

○学校募金

10月～

各学校の生徒会などによる募金活

動をお願いします。

○募金箱設置

10月～

町内店舗などに募金箱を設置しま
す。

○街頭募金

町内の日赤奉仕団や学校生徒会な
どにより実施予定です。

※共同募金の一環として12月1日よ
り実施する、歳末たすけあい運
動については各種団体・職場を
通じて募る予定です。

※いずれも募金を強請するものでは
ありません。

また、新型コロナウイルス感染症
感染予防対策を徹底しながら実施
します。



共同募金グッズ ありがとうございます!

今年も共同募金PRの一環として、別海町観光協会様にご協力いただき「別海りよウシくんピンバッジ」を製作しました。

他にも北海道限定の北のどうぶつシリーズ「エゾリスピンバッジ」「エゾシカピンバッジ」や「初音ミクピンバッジ」もございます。
ピンバッジは500円募金で1個進呈いたしますのでご協力をお願いします。

別海りよウシくんピンバッジは別海町社会福祉協議会事務所、丹羽ふとん店様、ふれあいの家様にて頒布していただきますのでぜひご協力ください。

ご協力いただいた寄付金は、製作費を差引いた額が別海町の福祉のために使われます。

※町内会等を通じてお願いしている戸別募金での商品引換は行っていません。なお、共同募金グッズは募金の受付のため、両替やおつりへの対応は行っていません。

各グッズ数に限りがございますので品切れの際はご了承ください。
※エゾリス、エゾシカ、初音ミクピンバッジは、別海町社会福祉協議会事務所でのみ頒布をしています。



令和4年度 介護職員初任者研修講座開講

町内の介護従事者の充実と、在宅で介護する方が安心・安全な介護を行えるよう知識と技術の修得をはかる介護職員初任者研修講座を開講しました。

未だ終息が見えない新型コロナウイルス感染症流行の中、昨年と同様にオンラインでの講義を取り入れることで、自宅や職場で安心して講義に集中できるよう実施します。

現在、介

護施設などで働いている方7名が資格取得に向けて学習にに取り組んでいます。



歳末助け合い募金による歳末事業を行います

町民の皆様の善意による「歳末たすけあい運動」募金を財源に次の事業を実施します。

○歳末見舞金交付事業

町内の障がい者グループホーム、地域活動センター、生活困窮世帯等を対象に見舞金を贈呈します。
本年度は感染症対策のため電話で調査を行います。

【民生委員の調査機関】

令和4年11月1日～11月18日

○児童生徒進学（就職）支援金交付事業

【対象世帯】

町内在住で要保護児童生徒の認定を受けた児童及び生徒（小学校6年生、または中学校3年生に限る）の保護者（別海町教育委員会よりご案内）

【支援金額】

一名につき1万3千円の範囲内で交付

【申請期間】

令和4年10月17日～11月22日

【お問合せ】

社会福祉協議会 地域福祉担当
TEL: 0153-75-2148

ピン寄付ありがとうございました

令和4年6月1日～令和4年8月31日

(敬称略)

- 安部 政博 (上風連)
- 中澤 庄一 (別海)
- 早瀬 健治 (走古丹)
- 井口 功一 (愛知泉)
- 小原 義男 (中春別)
- 佐藤壽美子 (尾岱沼岬町)
- 真籠 毅 (別海)
- 桐島 仁 (別海川上町)
- 飯野登貴男 (上春別)
- 齊藤 春雄 (中西別)
- 佐々木春男 (中西別)

- 坂脇 堅一 (上春別南町)
- 芳賀ミチ子 (別海)
- 菅沼 良徳 (尾岱沼潮見町)
- 阿部 貞一 (尾岱沼潮見町)
- 日當久美子 (別海)
- 山根美恵子 (別海)
- 伊藤 博之 (別海常盤町)
- 橋本 明雄 (上春別)
- 濱田 一 (西春別駅前西町)
- 権随真理子 (大成)

令和4年度 社協会費収納状況 (中間報告)

令和4年5月1日よりご協力をお願いしている「社協会員会費」及び「社協賛助会員会費」につきまして、町民の皆様と各企業・団体の皆様より多くのご賛同をいただき、誠にありがとうございます。

社協会員会費の納入がお済みでない町内会・地区会様は、社会福祉協議会または役場支所・連絡事務所で受付けていますので、ご協力をお願い申し上げます。

会員会費 (3,178戸)

2,679,204円

賛助会員会費 (15企業・団体)

295,000円

(令和4年8月31日現在)

■ 会員会費 (敬称略)

町内会・地区会名	戸数	金額 (円)	町内会・地区会名	戸数	金額 (円)	町内会・地区会名	戸数	金額 (円)
北 鳴 地 区 会	21	21,000	走 古 丹 町 内 会	44	44,000	本 別 連 合 会	13	13,000
北 西 別 町 内 会	20	20,000	本 別 海 町 内 会	67	67,000	泉 川 町 内 会	20	20,000
平 糸 町 内 会	11	11,000	床 丹 町 内 会	50	50,000	光 進 町 内 会	21	21,000
昭 和 町 内 会	27	27,000	尾 岱 沼 連 合 町 内 会	304	286,750	西 春 別 町 内 会	112	112,000
東 矢 地 区 会	18	18,000	中 西 別 地 区 連 合 会	164	157,000	本 久 町 町 内 会	16	1,600
北 矢 臼 別 連 合 会	35	35,000	上 風 連 連 合 会	38	38,000	さ くら 町 内 会	19	9,500
新 興 町 内 会	6	6,000	上 春 別 地 区 連 合 会	130	130,000	共 春 町 内 会	18	18,000
奥 行 町 内 会	19	19,000	第 25 区 地 区 会	8	8,000	東 部 新 富 地 区 会	2	2,000
別 海 連 合 町 内 会	1,024	828,254	北 栄 町 内 会	13	13,000	拓 進 地 区 会	17	17,000
中 春 別 町 内 会	181	135,800	33 区 地 域 会	23	23,000	宮 城 地 区 会	10	10,000
中 春 別 地 区 協 議 会	73	74,800	柏 野 町 内 会	20	20,000	協 和 地 区 会	7	7,000
豊 原 連 合 会	64	64,000	西 春 別 駅 前 連 合 町 内 会	447	254,500	新 富 中 央 地 区 会	4	4,000
美 原 連 合 会	74	40,000	大 成 地 区 協 議 会	29	29,000	そ の 他	9	24,000
						合 計	3,178	2,679,204

■ 賛助会員会費 (敬称略)

企業・団体名	金額 (円)
別 海 漁 業 協 同 組 合	30,000
大地みらい信用金庫別海支店	20,000
野 付 漁 業 協 同 組 合	30,000
別 海 町 森 林 組 合	20,000
雪印メグミルク(株)別海工場	20,000
雪印種苗(株)別海営業所	20,000
別海町内農協連絡協議会	75,000
森永乳業(株)別海工場	20,000
(有) 菅 野 整 備 工 場	10,000
アルファ商事(有)	10,000
(株) ミ ノ ル カ ン パ ニ ー	5,000
(株) 小 泉 機 械 店	5,000
(資) 丸 芳 佐 藤 商 店	5,000
北海道エネルギー(株)別海給油所	5,000
(株) オ ー レ ン ス	20,000
合 計	295,000

令和4年度 『市民後見人フォローアップ研修』開催

成年後見制度実施機関として、担い手である市民後見人や後見支援員を対象に後見制度の一層の理解を深めるため、フォローアップ研修を開催します。

日 時 令和4年10月21日(金) 18:00~20:00

場 所 別海町役場101・102会議室 (対面式)

参加対象 ①市民後見人養成研修の修了者 (別海町民)

②法人後見支援員登録者 (別海町民)

③別海町福祉関係職員

講 師 (一社) 後見ネット道東 代表理事 猪原 健弘 (弁護士)

講座日程 市民後見人として、知っておきたい相続の実務

講義60分、事例紹介35分、質問応答15分

申込期日 10月11日(火)までに、電話かファックスでお申込みください

申 込 先 別海町社会福祉協議会 ベつかい安心サポートセンター

TEL 0153-75-2148 / ファックス 0153-75-0457

そ の 他 ・参加費無料、当日マスク着用(体調不良の方は御遠慮ください)

・感染状況が悪化した場合は、延期または中止します

※成年後見制度とは、認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方の権利や財産を守るため、裁判所が選任した成年後見人、保佐人または補助人が、財産管理及び身上保護を行う制度です。

※賛助会員は、随時募集しています。地域福祉の充実のため、当会の活動にご賛同していただける企業・団体様は、ご連絡ください。

別海町 老人クラブ連合会

○パークゴルフ大会

6月27日、町内の会員26名が別海パークゴルフ場に集まり、パークゴルフをしながら会員同士の交流を深めました。



○ポッチャ交流会

7月12日、町民体育館で会員67名が集まりました。
誰でも気軽に楽しめる競技ですが、なかなか思い通りにボールが進まず、みなさん真剣に、楽しみながら交流を深めました。



別海町老人クラブ連合会

会員募集

加入を希望される方は地域の老人クラブ、または別海町老人クラブ連合会（社協内）へお問い合わせください。

別海町 在宅介護者と歩む会

○釧根ブロック研修会

7月9日、別海町生涯学習センターみなくろで、釧路・根室管内の北海道認知症の人を支える家族の会員45名が集まりました。

研修では、笑楽福祉工房代表の大和田智子さんから「今日を生き抜く」をテーマに講話をいただきました。

た。

「デイサービスセンターに通う方自身が人生の主人公になれるように、自立した生活を継続できるように、デイサービスセンターに来ることが生きがいとなるように支援をしている」という内容でした。

別海町在宅介護者と歩む会では、例年地区懇談会を開催しており、参加者に大和田さんの講話のように感じてもらえるよう計画しています。



別海町在宅介護者と歩む会

会員募集

介護をしている、していないにかかわらず、興味のある方は事務局（社協内）へお問い合わせください。

第41回 「別海町 花いっばい コンクール」

別海町町内会連絡協議会（山口長伸会長）主催「別海町花いっばいコンクール」に18町内会から応募があり、連合町内会の部は中春別町内会（降旗和人会長）が、単位町内会の部は上春別福山地区会（浦山大地会長）がそれぞれ最優秀賞を受賞しました。



▲中春別町内会

▼上春別福山地区会



福祉用具等の 貸出について

町民の皆様に福祉用具等の物品貸出を無料で行っています。

「ケガをしたので車椅子を貸してほしい」、「町内会行事を行うので行事用テントを貸してほしい」等ございましたら、介護事業所または、社協に予約状況を確認のうえ、物品使用申請書（本会ホームページよりダウンロードできます）を提出してください。（FAX、E-mail可）

○物品名、所有数（貸出期間）
 車椅子 8台（最大1か月程度）
 子供用車椅子 1台（//）
 行事用テント 5張
 （最大1週間程度）

ポッチャセット 3セット（//）
 高齢者疑似体験セット
 5セット（//）

○注意事項
 ・車椅子を長期使用見込みの場合は、介護保険の福祉用具レンタル等をご利用ください。
 ・行事用テント返却の際は、使用前の骨組みと同じセットにまとめてください。雨等で濡れている場合は、乾燥させてから返却してください。

・貸出、返却時の運搬は、申請者及び関係者で対応願います。

・貸出中の物品使用による怪我、事故等の責任は、一切負いません。
 ・貸出中の物品を破損、紛失等した場合は、申請者の責任において修復等していただきます。
 ・貸出、返却は、平日の午前9時から午後5時までです。

○貸出・返却場所
 ・車椅子、子供用車椅子、行事用テントの貸出、返却
 別海町社会福祉協議会介護事業所
 住所：別海常盤町246番地24
 TEL：0153-75-0034
 FAX：0153-75-0034
 E-mail:kaigo@shakyo-betsukai.com

・ポッチャ、高齢者疑似体験セットの貸出、返却
 別海町社会福祉協議会
 住所：別海旭町149番地1
 TEL：0153-75-2148
 FAX：0153-75-0457
 E-mail:chiki@shakyo-betsukai.com または、
 houjin@shakyo-betsukai.com



献血のお知らせ 令和4年度 第2回 献血を実施します

～下記の日程で“移動献血車「ひまわり号」”が町内を巡回します。～

ご来場の際には新型コロナウイルス感染症予防対策としてマスクの着用をお願いします。



献血キャラクター

実施日	実施場所	受付時間
10月12日(水)	JA道東あさひ本所兼別海支所	9:00～12:00
	中春別農業協同組合	13:45～15:15
	北海道立別海高等学校	15:45～17:00
10月13日(木)	JA道東あさひ上春別支所	10:00～11:00
	(株)明治西春別工場	12:45～14:00
	JA道東あさひ西春別支所	14:30～16:30
10月14日(金)	別海町役場	9:00～11:30
		13:00～16:00
10月19日(水)	陸上自衛隊別海駐屯地	10:00～13:00
		14:30～16:00

年間総献血量は、
男性 1,200ml以内
女性 900ml以内
 です。

献血カードをお持ちの方は、裏面に記載しております「次回献血可能日」をご確認の上、ご協力をお願いします。

400ml献血にご協力を!!

日本赤十字社別海町分区
 別海町別海旭町149番地1
 (社会福祉協議会内)
 TEL 0153-75-2148

陸上自衛隊別海駐屯地での献血は、自衛隊員を対象としていますので大変申し訳ございませんが、一般の方は御遠慮願います。